

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

No More メール誤送信！



～セキュリティ対策のすすめ～

先日、従業員が本来送るべき取引先とは別の取引先に間違えてメールを送ってしまった。添付ファイルに個人情報が入っていたから、大問題に発展したよ。

それは大変でしたね。添付ファイルにはパスワードの設定をしてなかったのですか。

① 大目玉を食らったよ

恥ずかしながら、ファイルにパスワードをしてなかったようで、誤って送った取引先に中身をみられてしまったんだ。普段からパスワードを設定するように指導はしているんだけど、その時に限って忘れてしまったようだ。

② 取引先からの信用も失ってしまった

多くの情報漏洩事件は「メール誤送信」が原因です。誤送信をしてしまうと、取引先の信用を失うばかりか、その後処理で大変な労力を伴います。場合によっては、損害賠償を請求されてしまいます。そのリスクを減らすために、メール誤送信対策機器を導入しましょう。

③ 信頼回復のためにも対策をしよう！

手軽にやり取りができるメールこそ対策しましょう

メール誤送信をなくすために、対策機器を導入したところ、添付ファイルのパスワード設定も自動的にやってくれたり、送信先誤りがあっても、確認チェックが行われることで、従来発生していた誤送信がなくなりました。おかげで、取引先からの信頼も向上し、売上につながっています。

④ メール送信時の精神的ストレスも減りました！

セキュリティ対策は顧客からの信頼性向上につながった

取組事例紹介

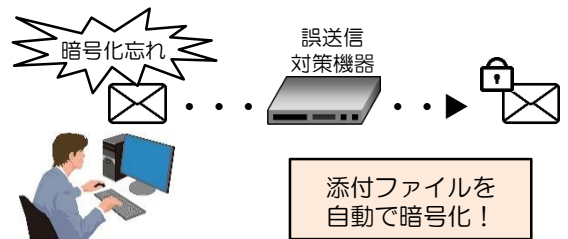
※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「設備投資★★」に該当

業種：情報通信業 従業員数：40名

メール誤送信の事例として①個人情報が含まれた添付ファイルを暗号化せずに間違えた宛先に送ってしまった②ファイルの添付忘れ③上司や部下をCCへ入れ忘れなどがあり、誤送信が発生した際は、その後処理に長時間労働が発生することもあったことから、誤送信をなくすための対策を行いたい。

<メール誤送信対策機器の導入※>

- 暗号化されていないファイルが添付されている場合は自動的に暗号化。
- メール本文に特定のキーワード（マイナンバー等）がある場合は自動的にフィルタリング。
- 送信メールは誤送信対策機器に一旦保留させることも可能なため、送信直後に確認することで、削除も可能。



- ・誤送信を防ぐためのセキュリティ対策はメール取扱者の精神的安心感につながり、従業員のストレス減少につながった。
- ・セキュリティ対策を行っていることをアピールすることで、取引先からの信頼性向上につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com